



全国中小建設業協会
若手経営者部会長
ほそぬま まさひと
細沼 順人氏

前身の「若手経営者懇談会」を12年秋に衣替えし、組織としての活動を本格的に開始した全国中小建設業協会(全中建)の若手経営者部会。11月に部会長に就任した際には、「子どもたちが憧れる建設業界にしたい」とあいさつした。若手

ひと

技術者・技能者の確保・育成を「恒久的な課題」、改定ある部会として意見を発信正公共工事品質確保促進法(公共工物品確法)など担い手3法への対応は「われわれの責任」と考えている。若手の確保・育成でさまざまな政策を進める国土交通省の対応に謝意を示しつつ、地域の声を大切に、実のや完成検査などの制度の改善に業界の意見を反映させた発注者もいるという。「良い意味で、時には思いつきで無責任に行動することがあってもよいのではないか」。メンバーや技術者・技能者と共に成長しながら、受発注者双方にメリットのある対策を若手の声として発注者に届けようと思

子どもが憧れる建設業に

つ、「人材確保のライバルは他産業だ」と強調する。魅力的な就業環境を整えなければ人材確保は難しいだけに、労働条件改善の必要性を訴え続け、「若手が主役を務めるステージの整備」に力を注ぐ。

96年、成友興業(東京都あきるの市)の社長に29歳で就任。11月18日の役員改選で部会長に。

部会のメンバーが活動す